

都民の願い実現へ全力で走り続ける 日本共産党・里吉ゆみ都議の勝利へお力添えを



里吉ゆみ都議=2017年3月

都政を動かし、都政を変える 里吉ゆみを引き続き都議会へ

後援会員・後援会ニュース読者のみなさん。日頃のご支援に心から感謝申し上げます。都議会議員選挙が、6月23日告示、7月2日投票で行われます。里吉ゆみ都議と17人の日本共産党都議団の活動を聞きました。

Q 里吉ゆみ都議の質問が都政を動かしてきましたね。里吉都議は、「誰もが人間として尊重される社会をつくりたい」をモットーに、都民の願いの実現へ走り続けてきました。

「どの子ども学べる環境を」と障害児学校の教室不足などの環境改善を16回にわたって質問。昨年は、都民からの

「教室不足解消を求める請願」を全会派一致で採択、解決へ動き出しました。

都議会文教委員として、親や生徒の声を聞き、返済しなくていい給付型奨学金の実現

を繰り返して質問。ついに私立に通う高校生の3割まで給付型奨学金が拡充しました。

染物質はすべて除去した」との見解を、「除去したのは調査で見つかった部分だけ」と訂正させました。今年1月の調査では、72か所でベンゼンが79倍など有害物質が検出されたことで、「食の安全にとつて豊洲は市場にはふさわしくない」との都民の世論が大きく広がっています。

れも都民の税金の使い方の問題が厳しく問われています。豊洲の土壌をきれいにするためには、築地再整備の2倍の費用がかかるといわれています。日本共産党都議団は、豊洲移転を中止し、築地の再整備を主張しています。

「子どもたちに安全な食べ物」 「食の安全を脅かすことは絶対に許さない」との里吉都議の執念が、都政を動かしています。

Q 共産党が大きくなったから都政はどう変わるのでしょうか。

共産党都議団がもっと大きくなれば、税金の使い方をくらし・福祉優先に変え、保育園に落ちたという子どもがいない東京ができます。待機待ちしなくても入所できる特養ホームがつくれます。お金の心配をしなくても学べる環境がつかれます。

A いま、豊洲市場問題と森友学園の問題は、9億円の国有地を1億円で売却するという、国民の税金の使い方への怒りです。豊洲市場問題

も、本来東京ガスが汚染された土地をきれいにして都に売却するものを、都が780億円も肩代わりしたのです。こ

昨年12月の都議会本会議で代表質問に立ち、都の今までの「豊洲市場の土壌と地下水の環境基準をこえる汚

都民の願いの実現へ、都政を動かしてきた日本共産党都議団をさらに大きくしていただき、都民のための都政に変えましょう。里吉ゆみ都議を引き続き都議会に送ってください。

さい。

里吉ゆみ都議を囲む 春のつどい80名参加

江口じゅん子区議地域

3月11日東日本大震災・原発事故6年のこの日、80名が参加。被災者に黙とうをささげました。岸だけし衆院6区候補、江口じゅん子区議は、区政のためにも里吉都議再選の決意を表明。千歳台交差点に横断歩道設置を求める運動、外環道反対運動の報告がありました。

里吉ゆみ都議は、この日から始まった豊洲問題の百条委員会、都政の「闇」を究明する、「政治とカネ」で二人の知事を辞職に追い込んだ運動を前進させるため、「自・公に負けられない」と決意を表明しました。



谷川知行
衆院比例予定候補も、共産党都議団の値打ちを語り広げ、里吉勝利を呼びかけました。

里吉ゆみ都議必勝 春のつどい

桜井みのる区議地域

3月12日に開かれた桜井みのる区議地域の春のつどいには80名が参加。都政を解説したDVDを視聴。永



井連合後援会会長が開会挨拶し、桜井みのる区議は与党としての活動を報告。築地で働いた人、三軒茶屋駅にエレベーターを実現する運動、ファッション面で里吉さんを応援する人の活動が紹介されました。

里吉ゆみ都議は、8議席から17議席に増えた力は、都議会に大きな影響を与えた。日本共産党がさらに躍進すれば、都政を大きく変えられると、実感を込めて語りました。「大激戦の世田谷で勝つため、頑張りぬきます」と訴え、大きな拍手に包まれました。

里吉ゆみ 私のあゆみ①



誕生から小学生

私は、1967年に生まれました。両親は小学校の教員で、日本共産党員でした。

生まれたとき、足に障害がありました。右足のかかとの骨がへこんでいたため、靴下が合わなかったのです。母は私のために、かかとのない靴下を編んでくれました。小学校のとき、矯正のため、重い革靴を履いていたので、体育は苦手でした。

保育園のお迎えはいつも最後で、先生と二人で待っていた記憶があります。熱を出すと、市内の祖父母に預けられました。病院に行く日は、両親のどちらかが学校を休んで、連れて行ってくれました。病院に行く日は親と一緒にいられて楽しかった記憶があります。



奥沢の街かど演説で訴える里吉ゆみ都議

私が4歳のとき、妹が生まれました。「ゆみちゃん、お姉ちゃんになったね。おめでとう」と、父にいわれ、その日からすっかりおねえちゃんになったそうです。寝る前に、本を読んであげるの私の仕事になっていました。

両親は、ほんとうに忙しそうでした。でも、夏休みや冬休みは必ず家族旅行に連れて行ってくれました。児童館は楽しくて、高学年になっても通っていました。友達の家遊びに行った日も、夕方になると妹を迎えにいってました。「かぎっ子」という思い出はありません。(次号に続く)

1967年八王子市生まれ。2003年4月から世田谷区議3期。2013年7月から都議、文教委員会副委員長、消費生活対策審議委員。家族は夫と一男、猫

日本共産党演説会

主催：日本共産党世田谷地区委員会

●烏山区民センターホール 京王線 千歳烏山駅から徒歩2分

●4月8日(土)午後1時30分開場・2時開会

- 入場無料
- 送迎バスあり
- 保育室あり